

みさと 福祉だより

第52号

平成27年
8月14日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
☎0187-85-2294 ㊟0187-85-2291
印刷・株式会社アイ・クリエイト

中外製薬創業90周年記念福祉事業

～東日本大震災復興支援として移送車両の贈呈を受ける～

中外製薬株式会社 矢澤室長(左)よりゴールドキーを受け取る鈴木会長(右)



贈呈された車両は車イスでの乗り降りが可能で、身体の不自由な方の移送にも対応できます

中外製薬株式会社で行われている移送サービス用福祉車両寄贈事業は、地域貢献を目的に昭和60年から始まり、現在まで30年間毎年継続されています。これまで全国で累計200台以上の移送車両を福祉関係団体に寄贈されています。

今回の贈呈式の様子は、7月10日の秋田さきがけ新報朝刊にも掲載されました。

7月7日、秋田県社会福祉会館で移送サービスカー贈呈式が行われました。美郷町社協を含む県内3社協が贈呈を受け、当社協からは会長、事務局長が出席。

中外製薬株式会社プライマリユニット北東北営業部 秋田新薬室の矢澤征治室長から目録とゴールドキーが手渡されました。

寄贈された移送車両は車イスでの乗り降りが可能で、美郷町社協では移送サービス事業等に活用させていただきます。

す。



※「この広報は赤い羽根共同募金の配分金と社協会費が使われています。」

平成27年度社協会費納入額

(7月31日現在)

○一般会費:	5,564,000円
○特別会費:	323,000円
○団体・法人会費:	130,500円

合 計: 6,017,500円

※団体・法人会費は随時ご協力いただいています。



7月より、各地区の福祉委員を通じて集めていただきました社協会費について報告します。皆さまからの会費は、子どもからお年寄りまで「誰もが安心して

暮らしていける地域づくり」を進めていくための貴重な財源として、大切に活用させていただきます。ご協力ありがとうございます。



社協会費実績中間報告



会費をいただいた

団体・法人様

※敬称略 五十音順

- ・千畑芸能保存会
- ・はりま建設(株)
- ・美郷町遺族会
- ・美郷町くるみの会
- ・美郷町身体障害者協会
- ・美郷町青少年育成町民会議
- ・美郷町千畑土地改良区
- ・美郷町手をつなぐ育成会
- ・美郷町望の会
- ・美郷町奉友会
- ・美郷町ボランティア連絡協議会
- ・美郷町民生児童委員協議会
- ・美郷町老人クラブ連合会

社協会費Q & A

Q. 社会福祉協議会ってどんな団体？

A. 社会福祉協議会「社協」は公共性の強い民間の福祉団体であり、社会福祉法という法律に基づいて全国の市区町村に設置されています。行政ではできない民間性を持った事業が多く、それらの事業は皆さまからの会費と赤い羽根共同募金によって支えられています。



Q. 会費はどんなことに使われるの？

A. 社協では、町からの受託事業や介護保険事業も行っていますが、これらはそれぞれ受託金、介護報酬として収入があります。しかし、社協独自の民間性の強い事業である総合相談事業や法外援護事業(火災等による罹災世帯への見舞金給付)、空き店舗「まめだ屋」の運営などは財源も独自に確保する必要があり、会費はこれらの独自事業の貴重な財源となっています。(全部で16の事業に活用されています。)詳しい使い道については6月に配布したチラシや前号の福祉だよりをご覧ください。

Q. 会費納入は強制？納めないとどうなるの？

A. 納入は「お願い」であり、強制ではありません。しかし、納入率が減って財源の確保が十分にできなくなると社協独自の事業を行うことができなくなり、これまで受けていたサービスが受けられなくなって困る人も出てくる可能性があります。「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を進めていくためには住民の皆さまからの支えが必要不可欠です。

共同募金配分金から8団体と5校へ助成

昨年、皆さまからいただいた赤い羽根共同募金は今年度配分され、団体助成事業(8団体)と福祉教育助成事業(5校)として助成金を交付しました。(合計960,000円)

- 美郷町老人クラブ連合会
- 美郷町くるみの会
- 美郷町望の会
- 美郷町身体障害者協会
- 美郷町遺族会
- 美郷町青少年育成町民会議
- 美郷町手をつなぐ育成会
- 美郷町ボランティア連絡協議会

- 六郷高等学校
- 美郷中学校
- 千畑小学校
- 六郷小学校
- 仙南小学校



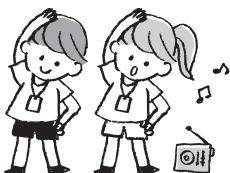
昨年、仙南小学校ではこの助成金を活用し、米作りの学習として田植えと稲刈りを体験しました。
(写真は稲刈りの様子)



今年目標額は

6,866,000円です

※戸別募金では一戸あたり1,000円を目安に運動を展開しますので、ご協力よろしくお願いします。



赤い羽根共同募金運動は「じぶんの町を良くするしくみ」として、集まったお金の約8割が美郷町の地域福祉・在宅福祉を中心とした福祉向上のために役立てられます。

『地域の福祉、みんなで参加』をスローガンに、今年も10月1日から共同募金運動がスタートします。美郷町では町民の皆さまの温かいご支援とご協力により、毎年目標を上回る実績を積み重ねていることに厚く御礼申し上げます。

10月から赤い羽根共同募金
運動がスタートします

歳末チャリティ バザー用品供出のお願い

毎年、歳末たすけあい運動の一環として開催している歳末チャリティバザーを今年は11月29日(日)、みさと福祉センター(千畑)で開催する予定です。

供出品の取りまとめなど、詳細につきましては秋ごろに再度チラシを通じてお知らせしますが、ご家庭で眠っている品で交換価値のあるものがございましたらぜひご寄贈をお願いします。



共同募金は、募金運動を開始する前に翌年の事業計画を立て、目標額を決定するという計画募金です。こちらで告示する目安額は、あくまでもその目標を達成するための目安であって、強制的な割り当てではないことをご理解願います。

目安額は強制的な割り当て
ではありません

美郷町社会福祉大会に470人

7月9日(木)、美郷町公民館で第12回美郷町社会福祉大会を開催しました。この日は晴天にも恵まれ、住民や関係者など、過去最多となる約470人が参加しました。



会場はたくさんの来場者で埋め尽くされました

式典では、永年にわたり社会福祉活動に貢献のあった9個人・2団体に表彰状、14個人・6団体に感謝状、秋田県共同募金会より1個人・3団体へ表彰状がそれぞれ贈られました。



アトラクションでは鏡元もとし氏が美声で来場者を魅了

この社会福祉大会は、昨年10月に町民の皆さんからいただいた赤い羽根共同募金の配分金が財源として使われています。



“あの”五城目のトメさんを生で披露していただきました

式典後の講演では、小玉進氏によるギター漫談『五城目のトメさん』が披露され、会場は笑いの渦に包まれました。アトラクションの『鏡元もとし歌謡ショー』では、歌と踊りが披露され、大会は盛会裏に終わりました。

第12回 美郷町社会福祉大会受賞者の皆さん

※敬称略

◆美郷町社会福祉協議会会長表彰状

受賞区分	地 区	氏 名
永年福祉委員	千 畑	奥 山 一 夫
	千 畑	齊 藤 雷 子
	六 郷	高 橋 秀 二
永年勤続職員		加 藤 一 美
善行・奉仕活動	六 郷	鈴 木 トシ子
	六 郷	渡 部 長 世
	仙 南	雁の里コーラス・せせらぎコーラス(代表：中村裕子)
	美郷町老連仙南支部	四百石老人クラブ(代表：藤田亥左夫)
	美郷町身体障害者協会	藤 井 伊三郎
福祉団体(個人)	美郷町更生保護女性の会	小野寺 悦 子
	美郷町遺族会	深 澤 喜 一

◆秋田県共同募金会会長表彰状

受賞区分	地 区	氏 名
奉仕功労者	六 郷	谷 屋 雅 人
高額寄付者	千 畑	有限会社シマヅ
	千 畑	株式会社鈴木材木店
	千 畑	秋田おばこ農業協同組合千畑支店

◆美郷町社会福祉協議会会長感謝状

受賞区分	地 区	氏 名
退任役員	仙 南	佐 藤 成 輝
退任評議員	千 畑	鈴 木 タキ子
	千 畑	高 橋 町 子
	六 郷	高 橋 博 樹
	仙 南	照 井 成 一
退任福祉委員	仙 南	藤 澤 晟 孝
	千 畑	嶋 津 美和子
	千 畑	高 橋 冬 樹
高額寄付者	埼玉県	株式会社レジーナ
	六 郷	青 池 陽 子
	埼玉県	中 村 正 光
	仙 南	大 坂 勉
	仙 南	照 井 治
継続寄付	六 郷	高 橋 歩
	仙 南	美郷町老連仙南支部(代表：齊藤新一郎)
	仙 南	さなぶり実行委員会(代表：澁谷久一)
	仙 南	扇 龍 会(代表：嶋田ヤイ子)
	六 郷	岩 田 貞
	六 郷	介護老人保健施設杏授苑(理事長：武藤康剛)
	大仙市	秋田建築労働組合 大仙・美郷支部(代表：渋谷四志夫)

サマースクールで勉強会・マジック教室

7月29日から30日の2日間、
鍵田コミュニティセンター（旧
いぎいき館）でサマースクール
を開催し、2日間の延べ参加人
数は100人でした。

今年も昨年に引き続き、加藤
勇孝さん（新町）と齋藤則迪さ
ん（本道町）から学習指導の協
力をいただきました。

このサマースクールは、子ど
もたちが一緒に勉強したり、マ
ジックを習ったり、楽しい時間
を過ごしてもらうことで夏休み
の宿題と思い出づくりのお手伝
いをするものです。町内の小学
生を対象に平成20年度から開始
し、毎年開催しています。3地
区の子どもたちの交流の場にも
なっています。



宿題で分からないところは先生がやさしく教えてくれます



みんなで勉強するとはかどります

このサマースクールでは、児童へのお菓子や
飲み物代などに赤い羽根共同募金の配分金が
使われています。



今年も子どもたちの笑顔がたくさん
見られました(マジック教室にて)



これから加藤先生による
マジック教室が始まります



お待ちかねのおやつ時間♪
はしゃぎすぎてハプニングも!?



教わったマジックをみんなの前で披露！
上手くできるかな？

美郷老連だより ②5

上深井老人クラブ

活動報告

上深井老人クラブ 会長

佐藤 忠夫

上深井老人クラブはまたの名を上深井野菊の会と称します。名称の由来は「踏まれても蹴られても決してくじけず強い生命力で堂々と生き抜き、小さくとも可憐な花を咲かせる野菊に似たり」ということです。

私どもは、戦前戦後を通じて厳しい時代に生まれ、そして生き抜き、今日に至りました。今、人生で最も成熟した時を迎え、会員はそれぞれの立場できらめき、花を咲かせているところがあります。それはクラブ活動の中で仲間と共に苦楽を語り合えることが一番の花の咲く場と思うからです。

私どもの会では、四月の総会は懇親を深める場と考え、飲食の間になんでも話せる場にしたと、気軽に発言できる雰囲気づくりをしております。

六月は温泉旅行で会員全員が歌や踊りを披露し、本当に楽しいひとときを過ごせます。また、その日は必ず抽選会を行い、気分も昂揚し、中には高価な生活必需品を手にして喜んで帰られる方もおります。

七月、夏休みの初日は子ども会共同の奉仕活動で遊園地の清掃、そしてラジオ体操をすることが十数年来の恒例となっております。

九月、敬老感謝一斉奉仕の日には、遊園地の除草および樹木の剪定を行い遊園地管理委員会から大変感謝されております。終了後はグラウンドゴルフホールインワン競技を行い、未経験者も喜んで参加しております。

十二月は年忘れ会で役員が主で一年の反省会を行っているところであります。

以上、上深井老人クラブの年間行事を書き綴ったところですが、悩みは入会していただけない方もたくさんおり、今後の宿題だと思っております。

少子高齢化社会を迎え、老人は年金や医療、介護など金がかかり、国の財政破綻の一因とも言われております。

私どもは健康で長生きすること、そしてあまり国に迷惑をかけないことをモットーに、会活動を通じてボケずに健康に生き続けることを活動の柱に据えたいと思っております。

最後にお願ひです。読者の皆さん、会発展のために良いアイデアがありましたらご教示のほどよろしくお願ひ申し上げます。

千畑在宅介護支援センターからの「お知らせ」

テーマ 夏バテについて

○夏バテって？

夏の暑さに身体が順応できずに現れる様々な症状のことを言います。体温が上昇すると、汗をかいて体温を下げようとしますが、多量の汗をかくために身体の調子を整える栄養素も排出され、体調を崩すことを言います。



○夏バテの予防策は？

- ①冷房の設定温度は外気温との差が、5℃以下を目安としましょう。
- ②熱中症対策で、こまめに水分補給をしましょう。麦茶、スポーツドリンクがオススメです。また、食事もしっかり摂取しましょう。
- ③無理なく継続できる、適度な運動をしましょう。
- ④睡眠を十分とりましょう。20分くらい昼寝をするのも効果的です。

夏バテ予防には、運動、睡眠、栄養のバランスが大切です。
暑い夏を乗りきり、元気にお過ごしください。

グループホーム
やすらぎの家

介護施設
AED

認知症なんでも相談所

ライフケア 介護付有料老人ホーム
そよかせ

TEL.0187-84-1750

美郷町畑屋字狐塚213-1
(有)若竹 TEL.0187-84-2887

介護 (認知症等) により
にお困りの方、お気軽に
ご連絡ください。

ボイラー・ポンプ・漏水修理・井戸清掃など
水廻りの修理・リフォーム致します。

お気軽にご相談ください。

施工例

ポンプ 修理	ボイラー 修理	漏水修繕	井戸清掃
-----------	------------	------	------

水まわりに関する事、なんでもご相談下さい!!

(有)坂本水道工業 TEL.0182-37-3113

美郷町大字水原島155-3 FAX.0182-37-2526



六郷高校福祉科通信

暑中お見舞い申し上げます。

厳しい暑さが続いています。熱中症にならないように水分はこまめに取りましょね。

七月二十二日から夏休みに入りました。部活動や補習の他、二年生はインターシップ、三年生は就職活動の準備で普段と変わらず活気づいています。玄関前の朝顔や花壇の花々は夏の太陽を浴びてきれいに咲いています。

福祉科「一年生施設実習開始」

八月三日(月)から七日(金)までの五日間の集中実習が始まります。

利用者さんの生活と実際の介護現場の様子を理解することが、この実習の目標です。福祉科十二期生となる十七名は、五月の宣誓式を終えてから、専門分野を学んできました。毎日の授業はもちろんのこと、基本的な介護技術の実習や外部講師による医学知識の授業などびっしりの内容です。二年生は初めての施設にむけて、介護実習の練習に一生懸命です。



全国福祉高等学校長会 東北地区介護技術コンテスト

七月十八日(土)福祉科三年の菊地菜さんと照井佳奈さんが、宮城県迫桜高校を会場に行われた「第2回介護技術コンテスト東北地区大会」に参加しました。二人は落ち着いてコンテストに臨み、「奨励賞」をいただくことができました。来年度はこの大会が本校で開催されることになっています。

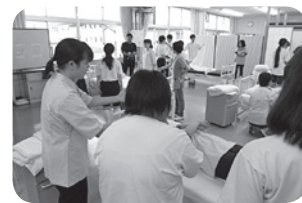


最近の学校の様子

◇七月八日(水)昨年に引き続き、大曲養護学校との交流会が行われ、小学部の夏祭りの準備のお手伝いをしました。



◇七月二十三日(木)中学生の体験入学が行われました。今年は二年生が主体となって、福祉科の説明を行いました。生徒が作成したスライドを使って授業内容の説明を行った後、特殊入浴槽での入浴の見学とベッドメーカーキングを生徒と一緒にやってみました。



◇一年生と二・三年生の福祉科の生徒が「ロートピア仙南」と横手市の「すこやか横手」「さくら」「やすらぎの苑」で夏祭りのお手伝いをします。

「施設実習に向けて」

◇施設実習で頑張りたいことは、利用者さんとのコミュニケーションです。積極的に笑顔で対応したいと考えています。実習を前に今は不安でいっぱいですが、五日間の実習の中から何かを見つけて、福祉に携わる将来の自分に活かしていきたいと考えています。

(石川里菜)

◇施設実習では、持ち前の明るさで利用者さんと関わっていきたくと考えています。利用者さんとのコミュニケーションを取るために、笑顔を忘れずにはきはきとした会話を心掛けたいと思います。

(伊藤愛美)

◇私は人見知りのため、自分から声を掛けることが苦手です。福祉を学び始めてからコミュニケーションの大切さ

を知り、これまでの自分を変える機会がこの実習だと思いました。積極的に声掛けをすることを実践し、コミュニケーションに対する能力を高めていきたいと思っています。

(伊藤瑠那)

◇施設実習では、コミュニケーションを大切にすることはもちろんのこと、利用者さんとの接し方や介助方法等をよく観察したいと思っています。そのポイントを見つけ将来の自分に結び付けていきたいと考えています。自ら行動できるように常に学ぼうとする姿勢を忘れずに頑張ります。

(大村田梨菜)

◇私はこの実習でコミュニケーションを積極的に取り、利用者さんとたくさんお話をしたいと考えています。そのためにも、どんな時も笑顔で接することが大切です。授業で教わってきたことを活かして、さらにこの実習から新しいことを見つけてきたいと思っています。

(黒沢南都)

今年も暑中お見舞い「お元氣はがき」を六郷高校で担当しました。

学校へお返事が届いています。はがき一枚で、「つながり」「絆」ができたように思えます。心がほんのり温かくなりました。



TEL0187(87)6128(代) FAX0187(87)6680
misato-kaigo@ceres.ocn.ne.jp